

報告書利用上の注意

1. 本報告書の数値は、国立校を含めた数値を計上した。
2. 全国数値の本年度分については「学校基本調査速報（文部科学省）」による。
3. 比率の算出にあたっては、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までとした。そのため構成比では、合計が100とならない場合がある。
4. 統計表の中の記号は、次のとおりとする。
 - 「 ... 」 調査の対象とならなかった場合
 - 「 0.0 」 比率の算出において、単位未満の場合
 - 「 」 負の数の場合

5. 報告書に使用されている用語について

特別支援学級	学校教育法第81条第2項各号に該当する児童生徒で編制されている学級（特別支援学級）
長期欠席者	年度間に連続又は断続して30日以上欠席した者
就園率（％）	$(\text{幼稚園修了者数} / \text{小学校第1学年児童数}) \times 100$
進学率（％）	$(\text{進学者数} / \text{卒業者総数}) \times 100$
就職率（％）	$(\text{就職者総数} / \text{卒業者総数}) \times 100$ 注：就職者総数には「就職進学者」及び「専修学校（専門課程）進学者及び専修学校（一般課程）等入学者のうち就職している者」も含む

6. 教員数及び職員数の「本務者」には、臨時的任用・代替等教職員を含む。
7. 市町村は、管轄する教育事務所別に区分している。

本報告書においては、各調査項目の説明を省略しておりますので、学校基本調査に不案内の方は、ぜひ付録の調査票の様式を活用してください。

調査の概要

調査の目的

学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

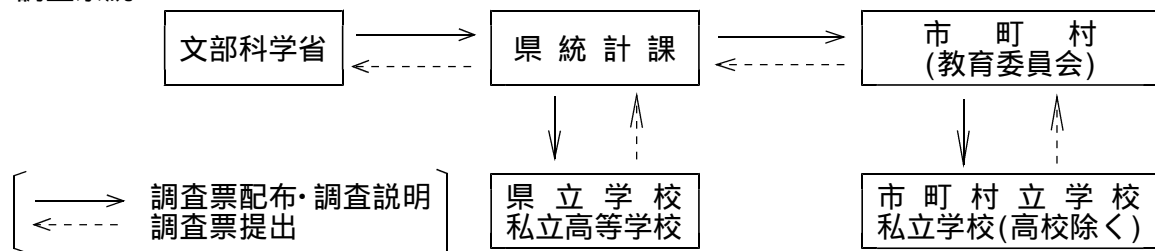
調査の期日 平成 21 年 5 月 1 日

調査の方法

1 調査の種類と申告者

学校調査票（「付録」参照）	当該学校の長
学校通信教育調査票（「付録」参照）	通信制の課程を置く高等学校の長
卒業後の状況調査票（「付録」参照）	当該学校の長
学校施設調査票（「付録」参照）	当該学校の設置者
不就学学齢児童生徒調査票（「付録」参照）	市町村教育委員会

2 調査系統



調査の範囲

- 1 学校調査 公・私立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校
- 2 学校通信教育調査 通信制課程を置く高等学校
- 3 卒業後の状況調査 公・私立の中学校と高等学校及び特別支援学校の中学部と高等部の平成 20 年度の卒業生。ただし、高等学校、特別支援学校（盲・聾・養護学校）の高等部にあつては平成 19 年度以前の卒業生で、大学（学部）・短期大学（本科）に入学を志願した者を含む。
- 4 学校施設調査 私立の小学校・中学校・高等学校・幼稚園・専修学校・各種学校及び公立の専修学校
- 5 不就学学齢児童生徒調査 学校教育法第 18 条の不就学学齢児童及び学齢生徒

調査事項

「付録」の学校基本調査の各調査票参照

調査結果の概要

〈学校調査〉

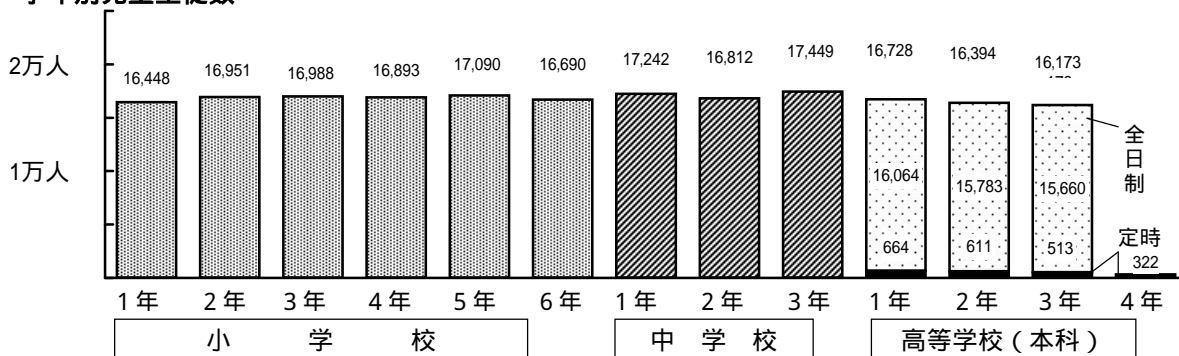
表1 総括表

平成21年5月1日現在

区分	学校数	学級数	在学者数			本務教員数			本務職員数		
			計	男	女	計	男	女			
幼稚園	公立	245	580	13,129	6,653	6,476	788	31	757	7	
	私立	35	158	3,863	1,943	1,920	272	20	252	80	
	計	280	738	16,992	8,596	8,396	1,060	51	1,009	87	
小学校	国立	1	18	695	349	346	27	15	12	1	
	公立 (4)	277	3,746	99,668	51,202	48,466	5,612	1,676	3,936	938	
	私立	3	30	697	343	354	50	19	31	12	
	計 (4)	281	3,794	101,060	51,894	49,166	5,689	1,710	3,979	951	
中学校	国立	1	12	475	234	241	22	13	9	2	
	公立 (1)	157	1,591	48,941	25,114	23,827	3,498	1,794	1,704	472	
	私立	5	52	2,087	1,059	1,028	128	87	41	25	
	計 (1)	163	1,655	51,503	26,407	25,096	3,648	1,894	1,754	499	
高等学校	県立	全日	54	1,195	44,881 (52)	22,285 (51)	22,596 (1)	3,464	1,890	1,574	796
		定時	8	57	2,110	1,393	717	173	114	59	50
		計	62	1,252	46,991	23,678	23,313	3,637	2,004	1,633	846
	私立	計	4	...	2,678	1,569	1,109	181	136	45	52
		計	66	1,252	49,669	25,247	24,422	3,818	2,140	1,678	898
通信制高等学校	県立	1	...	1,811	868	943	36	14	22	3	
	私立	1	...	828	373	455	10	6	4	3	
	計	2	...	2,639	1,241	1,398	46	20	26	6	
特別支援学校(県立)	盲	1	25	77	46	31	52	25	27	35	
	聾	1	24	88	38	50	48	17	31	24	
	養護	(1) 14	495	1,729	1,091	638	1,062	415	647	326	
	計 (1)	16	544	1,894	1,175	719	1,162	457	705	385	
専修学校	国立	-	...	-	-	-	-	-	-	-	
	県立	1	...	158	37	121	25	2	23	3	
	私立	51	...	8,920	3,982	4,938	628	304	324	297	
	計	52	...	9,078	4,019	5,059	653	306	347	300	
各種学校(私立)	37	...	1,612	707	905	134	73	61	41		

(注) 学校数の小学校・中学校・特別支援学校数の()内は内数で分校。
 公立小学校・中学校にはそれぞれ36校の小中併置校を含む。
 県立高校全日制在学者数の()内は内数で専攻科。
 県立高校定時制には全日制との併置校7校、通信制との併置校1校がある。

図1 学年別児童生徒数



幼稚園

園数

園数は280園(本園のみ)で前年度より2園減少した。

設置者別園数は、公立が245園(構成比87.5%)、私立は35園(同12.5%)となっており、公立の占める割合は全国の38.5%に比べてかなり高くなっている。

表2 設置者別園数

区分	計	公立	私立			
			計	学校法人	宗教法人	個人
平成17年度	283	246	37	25	7	5
18	283	246	37	25	7	5
19	283	246	37	26	6	5
20	282	247	35	28	5	2
21	280	245	35	28	5	2

図2 設置者別園数の構成比(%)

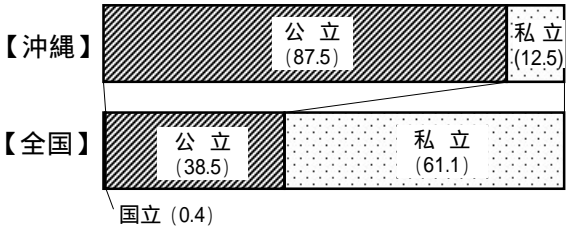
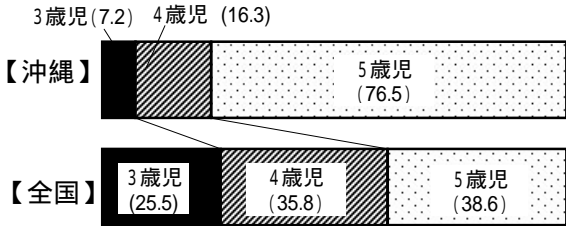


図3 年齢別在園者の構成比(%)



在園者数

在園者は16,992人(男子8,596人、女子8,396人)で、前年より144人減少している。

年齢別在園者数は5歳児が最も多く13,003人(構成比76.5%)、次い4歳児が2,774人(同16.3%)、3歳児が1,215人(同7.2%)となっており、本県では3・4歳児の占める割合が全国よりかなり低くなっている。

また、設置者別では公立が13,129人(構成比77.3%)、私立が3,863人(同22.7%)と、全国と比べて公立の占める割合がかなり高くなっている。

図4 設置者別在園者の構成比(%)

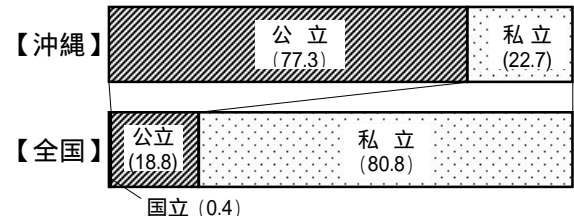


表3 設置者別・年齢別在園者数

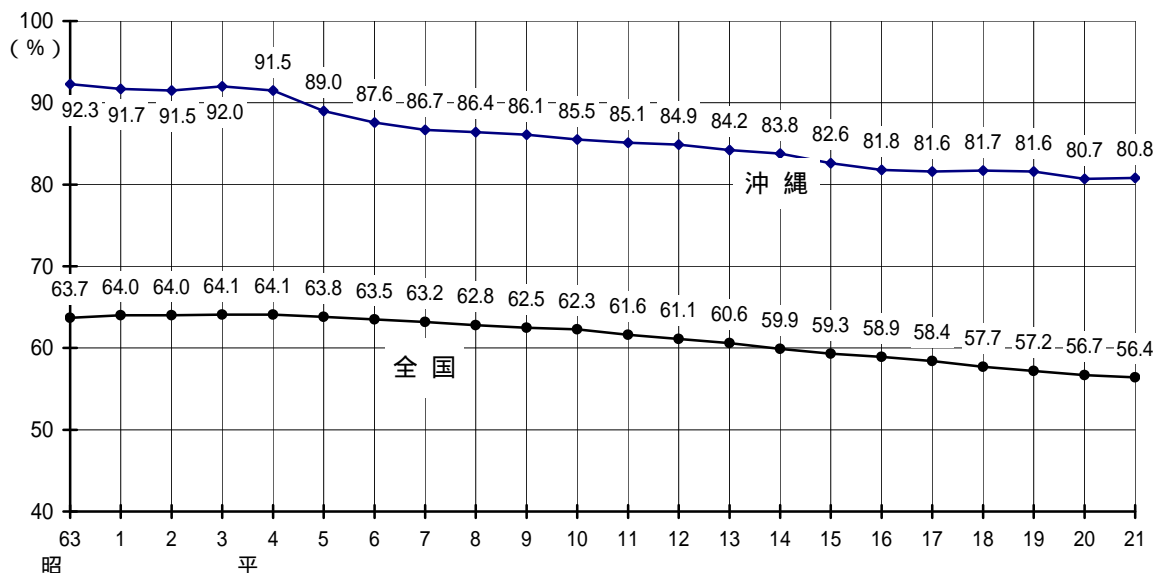
区分	計			公立			私立					
	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児
平成17年度	17,337	1,195	2,427	13,715	13,510	25	1,073	12,412	3,827	1,170	1,354	1,303
18	17,468	1,157	2,544	13,767	13,650	28	1,136	12,486	3,818	1,129	1,408	1,281
19	17,415	1,172	2,548	13,695	13,596	21	1,188	12,387	3,819	1,151	1,360	1,308
20	17,136	1,250	2,561	13,325	13,242	17	1,246	11,979	3,894	1,233	1,315	1,346
21	16,992	1,215	2,774	13,003	13,129	17	1,368	11,744	3,863	1,198	1,406	1,259

就 園 率

就園率は80.8%で前年度より0.1ポイント上昇した。

本県の就園率は全国の就園率56.4%を24.4ポイント上回り全国一高く、次いで神奈川県が70.5%となっている。

図5 就園率の推移（全国・沖縄）



$$\text{就園率} = \frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校第1学年児童数}} \times 100$$

学級数・教員数

学級数は730学級で前年度より1学級減少した。（「0人」学級は含まれていない。）

本務教員数は前年度より14人減少して1,059人（男子51人、女子1,008人）となっている。

1教員当たりの園児数は16.0人で全国の14.7人より1.3人多くなっている。

表4 設置者別学級数・教員数等

区 分	学 級 数			教 員 数（本務者）			園児数 / 1教員		修了者数 (当該年3月)
	計	公立	私立	計	公立	私立	沖縄	全国	
平成17年度	730	576	154	1,009	758	251	17.2	15.7	13,674
18	734	578	156	1,038	777	261	16.8	15.6	13,938
19	734	582	152	1,051	782	269	16.6	15.3	13,803
20	731	577	154	1,073	801	272	16.0	15.1	13,845
21	730	578	152	1,059	788	271	16.0	14.7	13,725

小 学 校

学 校 数

学校数は281校(本校277校、分校4校)で、前年度より4校減少している。

設置者別学校数は、国立1校、公立277校、私立3校となっている。

公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模校は前年度より4校減少して108校、25～30学級の大規模校は前年より1校増加し30校となっている。

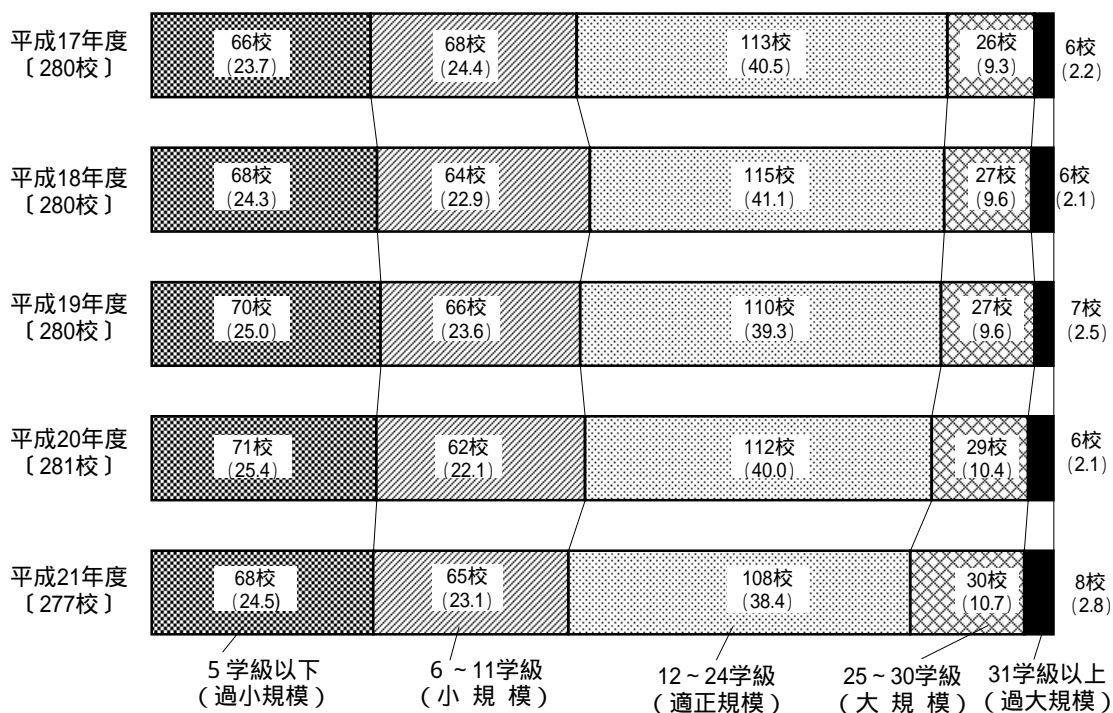
表5 設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立
平成17年度	(5) 284	1	(5) 280	3
18	(5) 284	1	(5) 280	3
19	(5) 284	1	(5) 280	3
20	(5) 285	1	(5) 281	3
21	(4) 281	1	(4) 277	3

()内は分校で内数

図6 学級数別学校数(公立)

()内は構成比(%)



学 級 数

学級数は3,776学級で、前年度より14学級増加している。

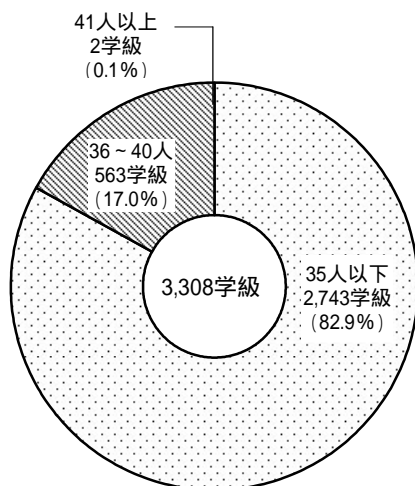
複式並びに特別支援学級の、全体に占める比率は、それぞれ3.7%、7.9%となっており、複式学級の比率は全国を1.5ポイント上回っている。

次に、公立の単式学級を収容人員別にみると、41人以上の学級は2学級となっている。

表6 編制方式別学級数

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構 成 比 (%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成17年度	3,749	3,357	137	255	3.7	2.5	6.8	8.2
18	3,743	3,325	144	274	3.8	2.3	7.3	8.6
19	3,748	3,313	149	286	4.0	2.3	7.6	9.0
20	3,762	3,326	147	289	3.9	2.3	7.7	9.5
21	3,776	3,338	141	297	3.7	2.2	7.9	10.6

図7 収容人員別単式学級数（公立）



児 童 数

児童数は101,060人（男子51,894人、女子49,166人）で前年度より920人減少している。

表7 学年別児童数

区 分	計	1 学 年	2 学 年	3 学 年	4 学 年	5 学 年	6 学 年
平成17年度	102,933	17,074	16,698	17,309	16,899	17,507	17,446
18	102,410	16,901	17,091	16,711	17,321	16,878	17,508
19	101,908	16,964	16,897	17,117	16,706	17,319	16,905
20	101,980	17,005	16,972	16,910	17,085	16,703	17,305
21	101,060	16,448	16,951	16,988	16,893	17,090	16,690

教 員 数

本務教員数は5,689人(男子1,710人、女子3,979人)で前年度より12人減少した。

女子教員の占める比率は69.9%と前年度より0.5ポイント下回り、全国の62.8%と比べると7.1ポイント高くなっている。

表8 教員数(本務者)

区 分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄(%)	全国(%)
平成17年度	5,667	1,584	4,083	72.0	62.7
18	5,658	1,613	4,045	71.5	62.7
19	5,664	1,632	4,032	71.2	62.7
20	5,701	1,686	4,015	70.4	62.8
21	5,689	1,710	3,979	69.9	62.8

中 学 校

学 校 数

学校数は163校(本校162校、分校1校)で、前年度と同じ。

設置者別学校数は、国立1校、公立157校、私立5校となっている。

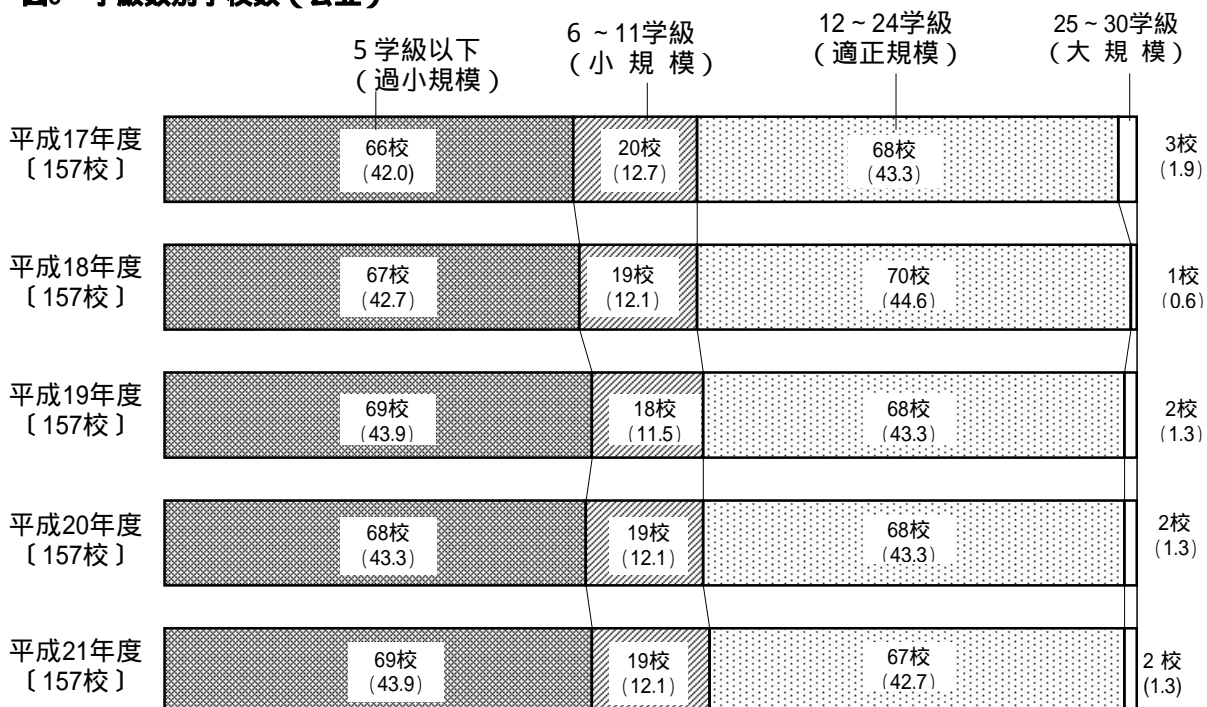
公立の学校数を学級数別にみると、12～24学級の適正規模は67校で、前年度から1校減少している。

表9 設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立
平成17年度	(1)163	1	(1)157	5
18	(1)163	1	(1)157	5
19	(1)163	1	(1)157	5
20	(1)163	1	(1)157	5
21	(1)163	1	(1)157	5

()内は分校で内数

図9 学級数別学校数(公立)



()内は構成比(%)

学 級 数

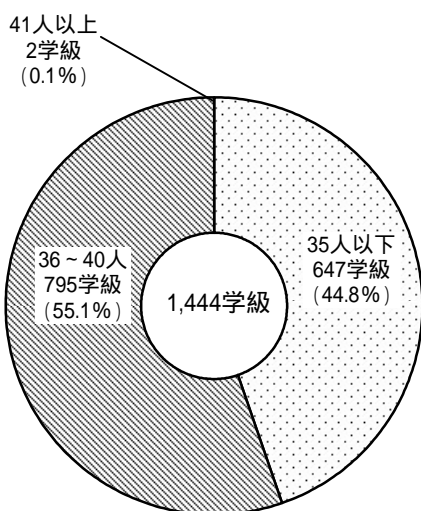
学級数は、1,655学級で、前年度より9学級減少している。

複式並びに特別支援学級の全体に占める比率は、複式学級が1.1%で全国より0.9ポイント上回っており、特別支援学級は7.8%で全国より2.9ポイント下回っている。

表10 編制方式別学級数

区 分	計	単式学級	複式学級	特別支援学級	構 成 比 (%)			
					複式学級		特別支援学級	
					沖縄	全国	沖縄	全国
平成17年度	1,685	1,554	18	113	1.1	0.2	6.7	8.4
18	1,693	1,558	18	117	1.1	0.2	6.9	8.7
19	1,680	1,539	15	126	0.9	0.2	7.5	9.2
20	1,664	1,520	17	127	1.0	0.2	7.6	9.7
21	1,655	1,508	18	129	1.1	0.2	7.8	10.7

図10 収容人員別単式学級数（公立）



次に、公立学校の単式学級を収容人員別に見てみると、41人以上の学級は2学級となっている。

生徒数

生徒数は51,503人(男子26,407人、女子25,096人)で、前年度より132人(0.3%)減少している。
学年別生徒数では3学年が最も多く、次いで1学年、2学年の順となっている。

表11 男女別・学年別生徒数

区分	計	男	女	1学年	2学年	3学年
平成17年度	52,779	27,013	25,766	17,641	17,855	17,283
18	52,876	27,008	25,868	17,375	17,646	17,855
19	52,484	26,836	25,648	17,454	17,369	17,661
20	51,635	26,382	25,253	16,827	17,458	17,350
21	51,503	26,407	25,096	17,242	16,812	17,449

教員数

本務教員数は3,648人(男子1,894人、女子1,754人)で前年度より64人減少している。

女子教員の占める比率は48.1%で前年度より0.7ポイント下回り、全国の41.8%と比べると、6.3ポイント高くなっている。

表12 教員数(本務者)

区分	計	男	女	女子教員の比率	
				沖縄(%)	全国(%)
平成17年度	3,708	1,886	1,822	49.1	41.0
18	3,731	1,911	1,820	48.8	41.2
19	3,741	1,925	1,816	48.5	41.4
20	3,712	1,900	1,812	48.8	41.5
21	3,648	1,894	1,754	48.1	41.8

高等学校

a 全日制課程、定時制課程

学校数

学校数は66校で前年度から3校減少。これは県立高等学校の併合による廃校2校及び私立高等学校の廃校1校によるものである。

設置者別学校数は、県立が62校(構成比93.9%)、私立は4校(同6.1%)となっており、私立の占める割合は全国の25.5%に比べてかなり低くなっている。

学校数を課程別にみると、全日制単独校58校、定時制単独校(通信制との併置)が1校、全日・定時の両課程を置く併置校が7校となっている。

表13 設置者別学校数

区分	計				県立				私立
	計	全日	定時	併置	計	全日	定時	併置	全日
平成17年度	67	59	1	7	62	54	1	7	5
18	67	59	1	7	62	54	1	7	5
19	68	60	1	7	63	55	1	7	5
20	69	61	1	7	64	56	1	7	5
21	66	58	1	7	62	54	1	7	4

図11 設置者別学校数の構成比(%)

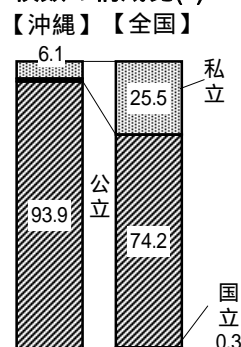
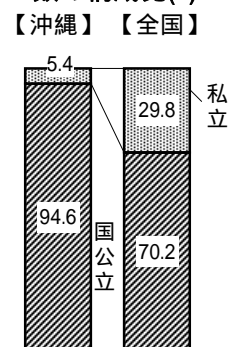


図12 設置者別生徒数の構成比(%)



生徒数

生徒数(本科)は49,617人(男子25,196人、女子24,421人)で、前年度より161人(0.32%)増加している。

全日製の学年別生徒数をみると、1学年は16,064人で前年度より61人の減少、2学年は15,783人で418人の減少、3学年は15,560人で530人の増加となっている。

表14 課程別・学年別生徒数

区分	計			全 日 制 (本 科)			定 時 制 (本 科)					専攻科	
	計	県立	私立	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年		4年
平成16年度	53,118	50,338	2,780	50,719	16,763	16,877	17,079	2,359	734	630	564	431	40
18	50,986	48,352	2,634	48,805	16,105	16,337	16,363	2,138	703	520	525	390	43
19	50,080	47,533	2,547	47,974	16,531	15,680	15,763	2,065	719	530	457	359	41
20	49,456	46,883	2,573	47,356	16,125	16,201	15,030	2,059	672	568	477	342	41
21	49,617	46,939	2,678	47,407	16,064	15,783	15,560	2,110	664	611	513	322	52

本科の学科別生徒数をみると、普通科は30,990人で前年度より243人増加している。

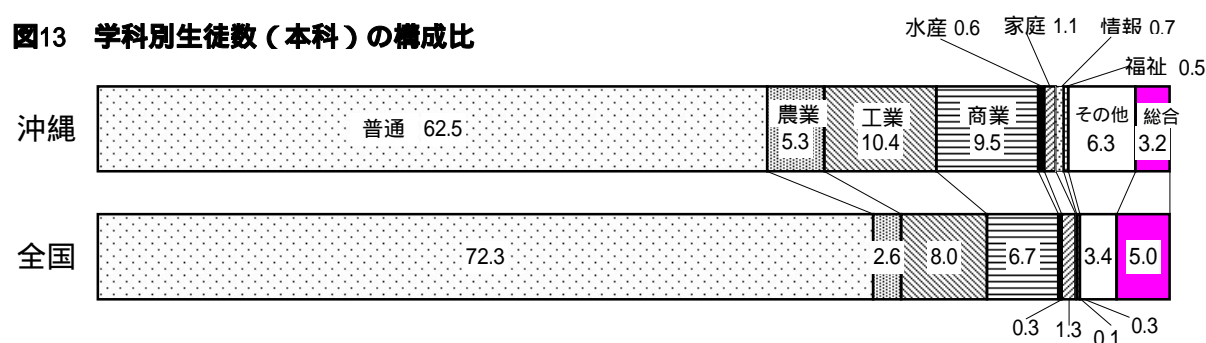
なお、普通科にその他の学科(理数科、英語科等)を加えた構成比は68.7%で、前年度より増加している。

表15 学科別生徒数（本科）

区 分	計	普通	農業	工業	商業	水産	家庭	情報	福祉	その他	総 合
平成17年度	53,078 (100.0)	33,733 (63.6)	2,802 (5.3)	5,546 (10.4)	5,309 (10.0)	289 (0.5)	632 (1.2)	- -	240 (0.5)	3,396 (6.4)	1,131 (2.1)
18	50,943 (100.0)	32,079 (63.0)	2,739 (5.4)	5,374 (10.5)	5,055 (9.9)	310 (0.6)	629 (1.2)	- -	241 (0.5)	3,292 (6.5)	1,224 (2.4)
19	50,039 (100.0)	31,293 (62.5)	2,707 (5.4)	5,378 (10.7)	4,862 (9.7)	307 (0.6)	609 (1.2)	38 (0.1)	234 (0.5)	3,210 (6.4)	1,401 (2.8)
20	49,415 (100.0)	30,747 (62.2)	2,761 (5.6)	5,102 (10.3)	4,739 (9.6)	300 (0.6)	562 (1.1)	317 (0.6)	231 (0.5)	3,113 (6.3)	1,543 (3.1)
21	49,617 (100.0)	30,990 (62.5)	2,654 (5.3)	5,181 (10.4)	4,716 (9.5)	279 (0.6)	527 (1.1)	354 (0.7)	221 (0.5)	3,106 (6.3)	1,589 (3.2)

学科別生徒数（本科）の構成比を全国と比較すると、普通科は全国72.3%に対し、本県62.5%で全国より9.8ポイント下回っている。（下図において看護科は「その他」に含まれる。）

図13 学科別生徒数（本科）の構成比



教 員 数

本務教員数3,818人(男子2,140人、女子1,678人)で、前年度より17人減少している。

教員数のうち、女子教員の占める比率は43.9%で、前年度より増加しており、全国に比べ15.0ポイント高くなっている。

表16 設置者別教員数（本務者）

区 分	計	県立	私立	男	女	女子教員の比率	
						沖縄(%)	全国(%)
平成17年度	4,010	3,828	182	2,310	1,700	42.4	27.6
18	3,926	3,743	183	2,258	1,668	42.5	27.9
19	3,897	3,714	183	2,222	1,675	43.0	28.1
20	3,835	3,653	182	2,162	1,673	43.6	28.5
21	3,818	3,637	181	2,140	1,678	43.9	28.9

b 通信制課程

学校数は2校で、前年度と同じ。

公立校は定時制との併置、私立校は通信制単独校で、設置学科は両校とも普通科のみである。

生徒数は2,639人(男子1,241人、女子1,398人)であるが、そのうち実際に1科目以上履修している者は1,576人。また、平成21年度の入学者数は485人となっている。

本務教員数は46人(男子20人、女子26人)となっている。

特別支援学校

学校数は盲・聾・特別支援学校合わせて16校(本校15校、分校1校)で前年度と同じ。
学級数は盲・聾・特別支援学校合わせて544学級で、前年度より14学級増加している。

表17 学校数

区分	計	盲	聾	特別支援
平成17年度	16	1	1	(1)14
18	16	1	1	(1)14
19	16	1	1	(1)14
20	16	1	1	(1)14
21	16	1	1	(1)14

()内は分校で内数

表18 部別学級数

計	盲学校				聾学校				特別支援学校			
	幼稚部	小学部	中学部	高等部	幼稚部	小学部	中学部	高等部	幼稚部	小学部	中学部	高等部
512	1	6	3	9	4	9	5	3	5	193	118	156
518	1	6	4	10	5	9	6	3	4	187	125	158
522	2	9	3	9	4	8	7	4	5	190	126	155
530	1	8	4	10	4	8	6	5	5	193	130	156
544	1	9	5	10	4	9	5	6	5	198	123	169

在学者数は盲・聾・特別支援学校合わせて1,894人(男子1,175人、女子719人)で前年度より61人増加した。
内訳は幼稚園部で増減なし、小学部で17人増、中学部で32人減、高等部で76人の増である。

表19 学年別在学者数

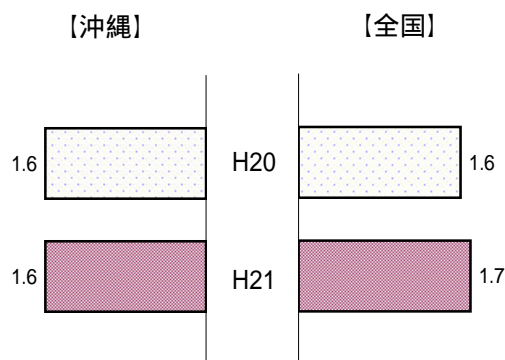
区分	計	盲	聾	特別支援	幼稚部	小学部						中学部			高等部						
						計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	専攻科
平成17年度	1,766	58	71	1,637	41	589	79	92	89	97	101	131	408	129	147	132	728	243	237	229	19
18	1,758	61	74	1,623	37	559	81	83	98	88	99	110	445	164	134	147	717	214	244	236	23
19	1,785	69	76	1,640	43	548	108	79	81	95	88	97	448	146	169	133	746	269	213	238	26
20	1,833	74	81	1,678	39	564	99	94	83	91	103	94	470	156	145	169	760	248	266	215	31
21	1,894	77	88	1,729	39	581	93	103	97	89	95	104	438	128	159	151	836	294	237	271	34

図14 1教員当たり在学者数(人)

本務教員数は、1,162人(男子457人、女子705人)で前年度より7人減少している。

1教員当たりの在学者数をみると、1.6人で前年度と同じ。

全国と比較すると、0.1人少ない。



専 修 学 校

学校数は52校(県立1校、私立51校)で、前年度より1校増加した。

学科数は202学科で、そのうち昼間の学科が186学科と全体の92.1%を占めている。課程別には専門課程(高等学校卒業程度の者を入学させる課程)が学科で最も多く、次いで高等課程(中学校卒業程度の者を入学させる課程)、一般課程(入学資格を特に限定しない課程)の順になっている。

生徒数は9,078人(男子4,019人、女子5,059人)で、前年度より318人減少しており、課程別には専門課程が8,397人

(構成比92.5%)で最も多く、次いで高等課程の634人(同7.0%)、一般課程47人(同0.5%)の順になっている。

教員数は、本務者が653人で、前年度より14人減少し、兼務者も94人減少して1,433人となっている。

表20 学校及び課程別学科数

区 分	学 校 数	学 科 数							
		計		高等課程		専門課程		一般課程	
		計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間	計	うち 昼間
平成17年度	47	185	170	6	5	173	163	6	2
18	49	191	176	8	5	181	171	2	-
19	50	192	178	10	6	181	172	1	-
20	51	198	184	11	7	186	177	1	-
21	52	202	186	13	9	186	177	3	-

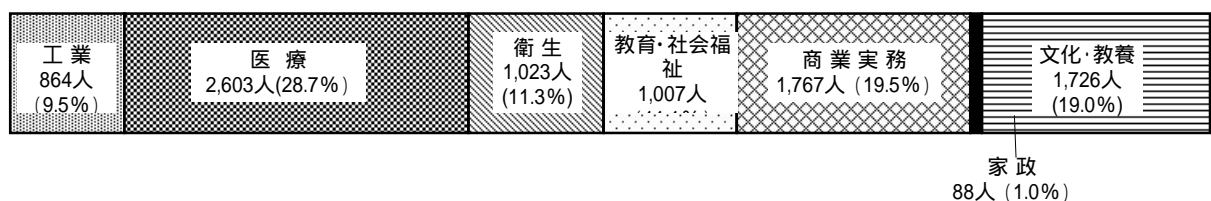
表21 生徒数・教員数(本務・兼務)及び職員数(本務者)

区 分	生 徒 数						教 員 数		職員数
	計	男	女	高等課程	専門課程	一般課程	本務者	兼務者	本務者
平成17年度	10,608	4,766	5,842	506	9,797	305	641	1,343	227
18	10,528	4,761	5,767	654	9,848	26	647	1,405	248
19	10,068	4,483	5,585	694	9,363	11	644	1,490	264
20	9,396	4,146	5,250	642	8,748	6	667	1,527	288
21	9,078	4,019	5,059	634	8,397	47	653	1,433	300

生徒数を分野別にみると、「医療関係」が最も多く2,603人(構成比28.7%)となっており、次いで「商業実務関係」1,767人(同19.5%)、「文化教養関係」1,726人(同19.0%)の順になっている。

図15 分野別生徒数

()内は構成比



各種学校

学校数

学校数は37校で、前年度より2校減少している。

課程数は31課程で前年度より2課程減少した。

生徒数

生徒数は1,607人(男子702人、女子905人)で前年度より12人減少しており、修業年限別にみると修業年限1年未満の課程の生徒数が898人(構成比55.9%)修業年限1年以上の課程は709人(構成比44.1%)となっている。

教員数

教員数は本務者が134人で前年度より7人増加している。

表22 学校数及び課程数

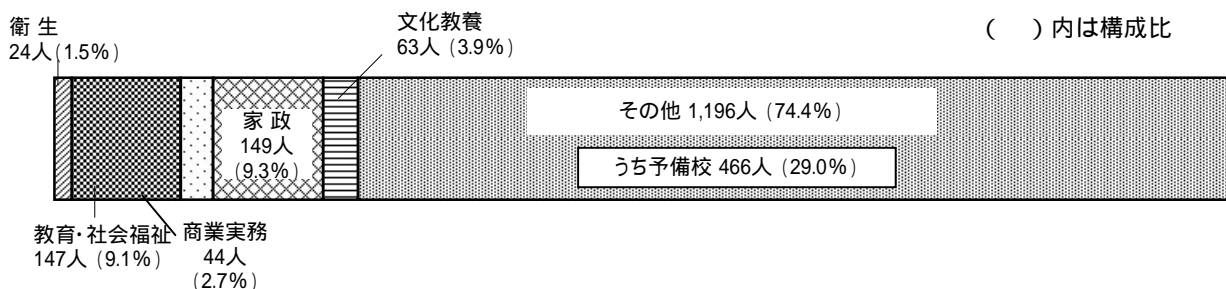
区 分	学校数	課程数
平成17年度	43	52
18	41	49
19	41	43
20	39	33
21	37	31

表23 生徒数・教員数(本務・兼務)及び職員数(本務者)

区 分	生 徒 数							教 員 数		職 員 数
	計	男	女	修業年限 1年未満	修業年限 1年以上	昼の課程 の生徒数	夜の課程 の生徒数	本務者	兼務者	本務者
平成17年度	2,331	1,049	1,282	1,297	1,034	702	1,629	160	131	56
18	2,062	877	1,185	1,116	946	637	1,425	156	135	65
19	1,830	788	1,042	1,018	812	793	1,037	148	130	63
20	1,619	737	882	991	628	643	976	127	101	44
21	1,607	702	905	898	709	643	964	134	101	41

生徒数を分野別にみると、「その他」の分野が1,196人(構成比74.4%)と最も多く、次いで「家政関係」、「教育・社会福祉関係」となっている。又、課程別では「その他」の分野の「予備校」が466人(構成比29.0%)と最も多くなっている。

図16 分野別生徒数



〈卒業後の状況調査〉

中学校卒業生

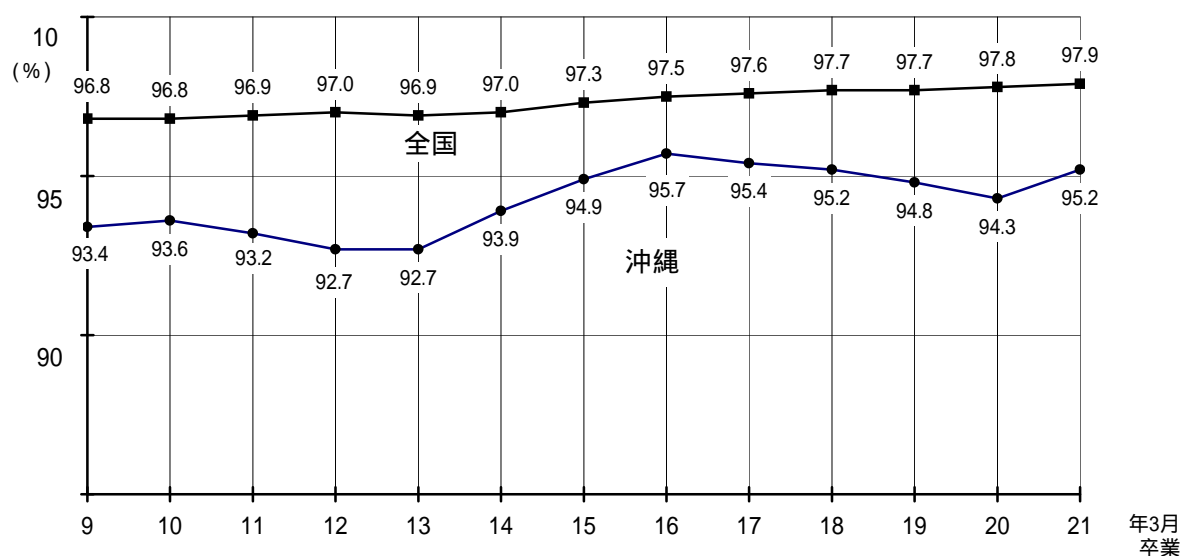
平成21年3月の中学校卒業生総数は17,373人(男子8,861人、女子8,512人)で前年より284人減少している。進路別にみると、「高等学校等進学者」は16,545人(男子8,363人、女子8,182人)で前年より99人減少、「専修学校(高等課程)進学者及び(一般課程等)入学者」は66人(男子19人、女子47人)で前年より3人減少している。「就職者」(進学者のうち就職している者は含まない)は138人(男子109人、女子29人)で前年より45人減少し、「左記以外の者」は600人(男子346人、女子254人)で、134人の減少となっている。

表24 進路別卒業生数

区分	卒業生総数	A 高等学校等進学者	B 専修学校高等課程進学者	C 専修学校一般課程等入学者	D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者	F 左記以外の者	G 死亡・不詳	左記のA, B, Cのうち就職している者(再掲)		
									Aのうち	Bのうち	Cのうち
平成17年3月	17,842	17,025	36	22	29	112	618	-	4	-	-
18	17,315	16,487	52	14	24	107	630	1	1	-	-
19	17,846	16,911	64	36	11	123	701	-	1	-	-
20	17,657	16,644	58	11	27	183	734	-	2	-	-
21	17,373	16,545	49	17	24	138	600	-	-	-	-

高等学校等進学率(卒業生総数のうち高等学校等進学者の占める比率)は前年より上昇し95.2%(男子94.1%、女子95.9%)となり、全国の97.9%(男子97.7%、女子98.2%)より2.7ポイント下回っている。

図17 高等学校等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{高等学校等進学者数}}{\text{中学校卒業生総数}} \times 100$$

高等学校等への入学志願率（卒業者総数のうち高等学校等への入学志願者の占める比率）は前年より0.4ポイント上昇して97.0%（男子96.8%、女子97.3%）となり、全国の96.9%（男子96.9%、女子97.0%）を上回った。

表25 九州各県の高等学校等進学率・就職率（%）

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	97.0	97.7	98.6	98.6	98.6	98.0	98.4	95.2	97.9
就職率	0.6	0.4	0.5	0.3	0.6	0.4	0.4	0.8	0.5

就職者総数（進学者のうち就職している者を含む）は138人（男子109人、女子29人）で、前年より47人減少した。就職率（卒業者総数のうち就職者総数の占める比率）は前年より低下し0.8%（男子1.3%、女子0.4%）となり、全国の0.5%（男0.7%、女子0.3%）を上回った。

就職者を県内・県外別にみると、県内就職者数は124人で前年より39人減少し、県外就職者数は14人で前年より8人減少している。また産業別には、第一次産業16人（構成比11.6%）、第二次産業71人（同51.4%）、第三次産業42人（同30.4%）となっている。

表26 産業別就職者数

区分	計	第1次	第2次	第3次	その他
計	138	16	71	42	9
男	109	16	71	18	4
女	29	0	0	24	5

図18 就職者の産業別構成比（%）

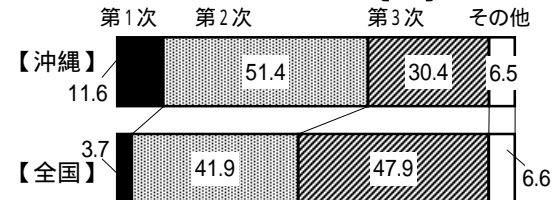
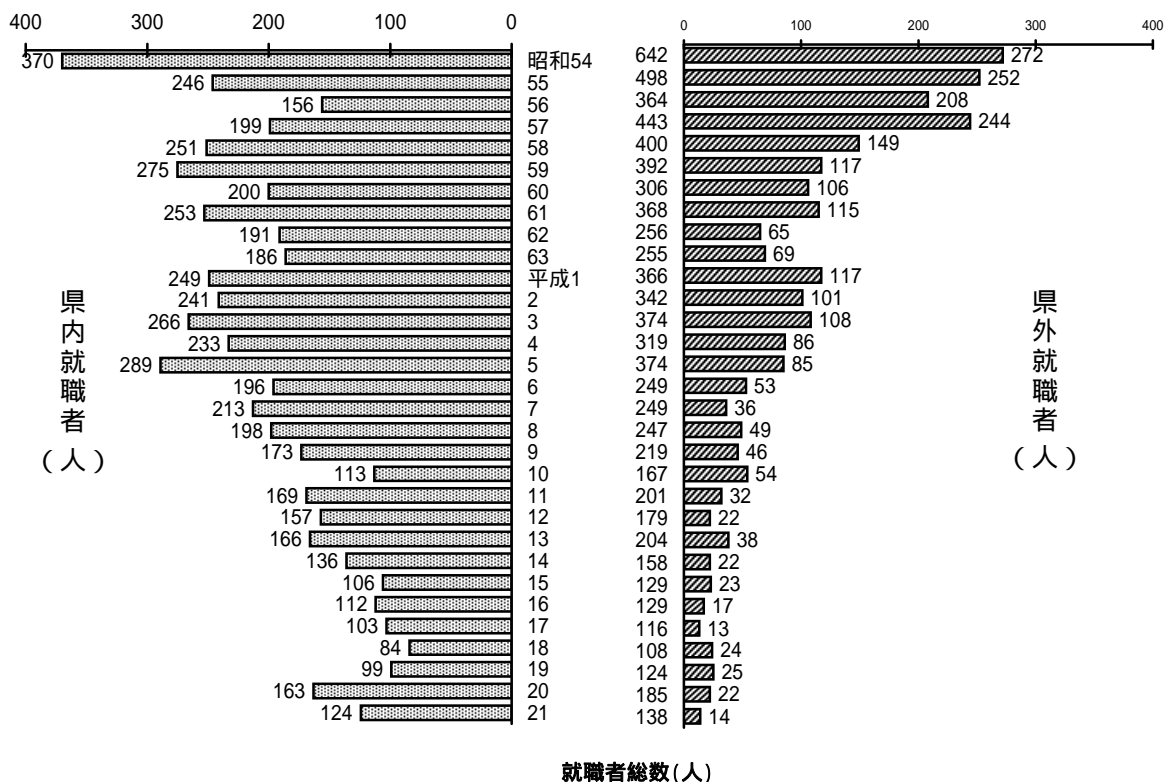


図19 県内・県外就職者の推移



高等学校卒業生

a 全日制課程、定時制課程卒業生

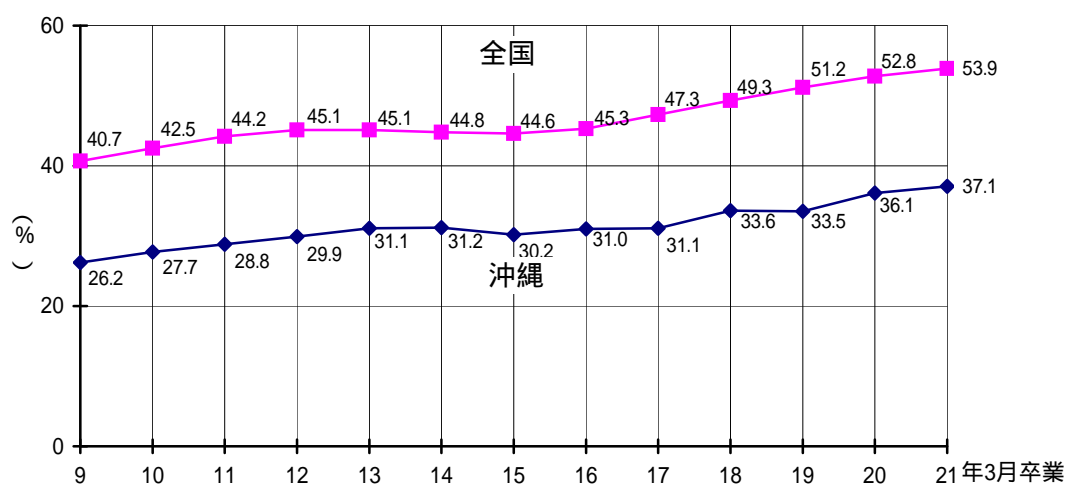
平成21年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生総数は14,792人(男子7,315人、女子7,477人)で、前年より846人減少している。進路別にみると、「大学等進学者」が5,487人(構成比37.1%)と最も多く、次いで「専修学校(専門課程)進学者」が3,590人(24.3%)、「就職者」(進学者のうち就職している者は含まない。)2,244人(同15.2%)「左記以外の者」2,351人(同15.9%)、「一時的な仕事に就いた者」419人(同2.8%)、「公共職業能力開発施設入学者」273人(同1.8%)、「専修学校(一般課程等)入学者」428人(同2.9%)、「死亡・不詳」0人(同0.0%)の順となっている。

表27 進路別卒業生数

区分	卒業生総数	A	B	C	D	E	F	G	H	左記のA, B, Cのうち就職している者(再掲)		
		大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程等)入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳	Aのうち	Bのうち	Cのうち
平成17年3月	17,364	5,395	4,294	586	317	2,488	617	3,630	37	24	64	6
18	16,920	5,686	4,229	303	295	2,611	618	3,174	4	15	77	2
19	16,037	5,378	3,810	390	289	2,800	525	2,789	56	14	55	11
20	15,638	5,647	3,740	212	268	2,536	468	2,699	68	11	86	3
21	14,792	5,487	3,590	428	273	2,244	419	2,351	0	11	56	4

大学等進学率(卒業生総数のうち大学等進学者の占める比率)は、前年より1.0ポイント増加して37.1%(男子36.9%、女子37.3%)となっており、全国の53.9%(男子52.3%、女子55.5%)より、16.8ポイント下回っている。

図20 大学等進学率の推移



$$\text{進学率} = \frac{\text{大学等進学者数}}{\text{高等学校卒業生総数}} \times 100$$

表28 九州各県の大学等進学率・就職率(%)

区分	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
進学率	52.8	43.7	42.4	42.2	48.1	43.6	41.8	37.1	53.9
就職率	18.0	32.0	31.4	28.9	27.7	31.1	28.2	15.7	18.2

大学・短期大学への入学志願率(卒業生総数のうち大学(学部)・短大(本科)への入学志願者の占める比率)は前年より1.1ポイント増加して45.7%(男子46.6%、女子44.9%)となり、全国の61.2%(男子62.3%、女子60.0%)を15.5ポイント下回っている。

就職者総数(進学者のうち就職している者を含む)は2,318人(男子1,282人、女子1,036人)で前年より318人減少、就職率(卒業生総数のうち就職者総数の占める比率)も前年より1.2ポイント下回って15.7%(男子17.5%、女子13.9%)となり、全国の18.2%(男子21.1%、女子15.2%)を2.5ポイント下回っている。

就職の状況を県内・県外別にみると、就職者総数のうち県内就職者が1,259人、県外就職者が1,059人で、県外就職率は45.7%となっている。

県外就職者の都道府県別就職先では、東京の342人が最も多く、県外就職者のうち32.3%を占め、次いで愛知の267人となっている。

地区別でも関東の491人が最も多く、九州はわずか23人となっている。

図21 県外就職者の就職先

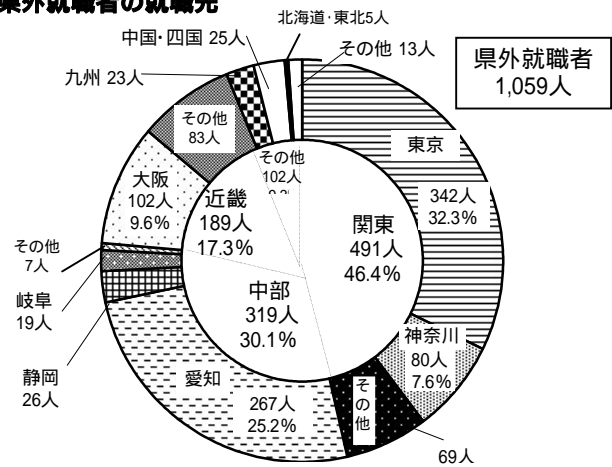
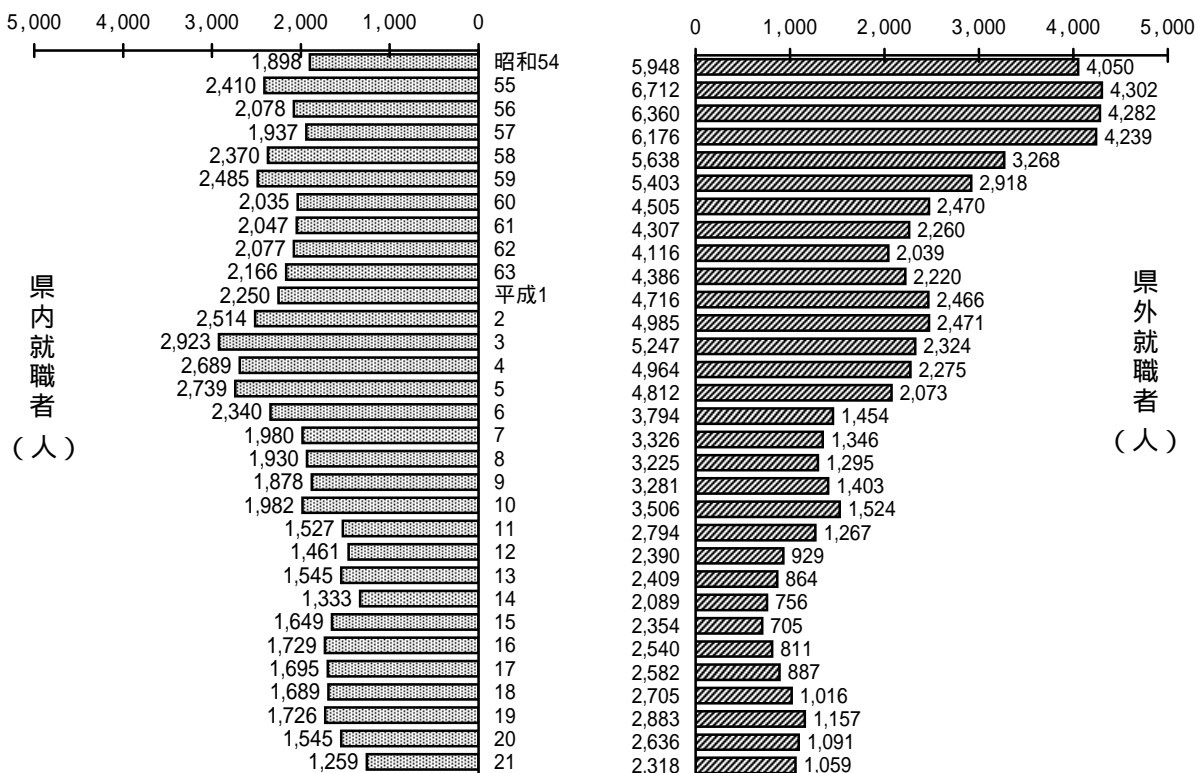


図22 県内・県外就職者の推移



就職者総数(人)

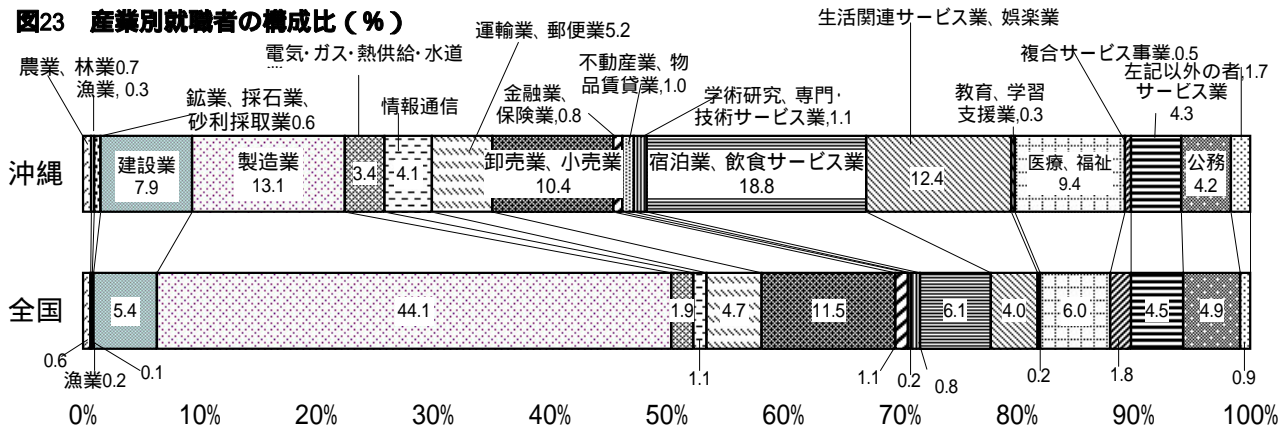
県内・県外就職者数の推移をみると、就職者総数が前年より318人減少しており、県内就職者は前年より286人減少し、県外就職者は32人の減少となっている。

就職者を産業別にみると、「宿泊業、飲食サービス業」が436人(構成比18.8%)と最も多く、次いで「製造業」303人、「生活関連サービス業、娯楽業」288人、「卸売業、小売業」240人、の順となっている。全国では、「製造業」(構成比44.1%)が最も多く、次いで「卸売・小売業」、「サービス業」とつづいている。

表29 産業別就職者数

区分	計	農業、林業	漁業	建設業	製造業	給電・ガス・水道・熱供給業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されるものを除く)	左記以外の者	
計	2,318	16	6	13	182	303	79	94	120	240	18	23	25	436	288	7	219	12	100	98	39
男	1,282	11	5	12	174	258	76	47	77	83	1	18	17	152	105	2	68	3	61	82	30
女	1,036	5	1	1	8	45	3	47	43	157	17	5	8	284	183	5	151	9	39	16	9

図23 産業別就職者の構成比(%)

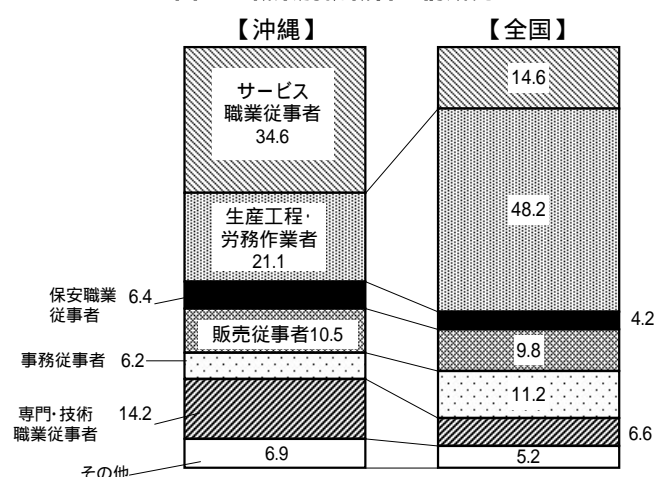


就職者を職業別にみると、「サービス職業従事者」が802人(構成比34.6%)と最も多く、次いで「生産工程・労務作業者」490人、「専門的・技術的職業従事者」330人の順となっており、全国では「生産工程・労務作業者」(構成比48.2%)が最も多く、次いで「サービス職業従事者」となっている。

表30 職業別就職者数

区分	計	男	女
計	2,318	1,282	1,036
専門的・技術的職業従事者	330	227	103
事務従事者	144	35	109
販売従事者	243	80	163
サービス職業従事者	802	290	512
保安職業従事者	149	96	53
農林業作業	17	13	4
漁業作業	5	4	1
運輸・通信従事者	77	51	26
生産工程・労務作業者	490	445	45
上記以外の者	61	41	20

図24 職業別就職者の構成比



特別支援（盲・聾・特別支援）学校卒業者

a 中学部卒業者

平成21年3月の盲・聾・特別支援学校中学部の卒業者総数は、盲・聾・特別支援学校合わせて168人で前年より40人増加している。そのうち「高等学校等進学者」は167人で、進学率は99.4%であった。

表31 進路別卒業生数（中学部）

区分	卒業生総数	A	B	C	D	E	F	左記Eのうち社会福祉施設等入所者、通所者（再掲）	高等学校等進学率（%）	就職率（%）
		高等学校等進学者	専修学校等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳			
盲	平成17年3月	2	2	-	-	-	-	-	100.0	-
	18	3	3	-	-	-	-	-	100.0	-
	19	4	4	-	-	-	-	-	100.0	-
	20	4	4	-	-	-	-	-	100.0	-
	21	5	5	-	-	-	-	-	100.0	-
聾	平成17年3月	3	3	-	-	-	-	-	-	-
	18	3	3	-	-	-	-	-	100.0	-
	19	3	3	-	-	-	-	-	100.0	-
	20	6	6	-	-	-	-	-	100.0	-
	21	7	7	-	-	-	-	-	100.0	-
特別支援	平成17年3月	126	125	-	-	-	1	-	99.2	-
	18	126	122	-	-	1	2	1	96.8	0.8
	19	132	131	-	-	1	-	-	99.2	0.8
	20	118	117	-	-	-	1	-	99.2	-
	21	156	155	-	-	-	1	-	99.4	-

b 高等部卒業者

平成21年3月の盲・聾・特別支援学校高等部の卒業生総数は、盲・聾・特別支援学校合わせて210人で、前年より25人減少している。そのうち「大学等進学者」は4人で前年より2人増加、就職者は38人で前年より8人減少している。

表32 進路別卒業生数（高等部）

区分	卒業生総数	A	B	C	D	E	F	左記Eのうち社会福祉施設等入所者、通所者（再掲）	大学等進学率（%）	就職率（%）
		大学等進学者	専修学校等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者	左記以外の者	死亡・不詳			
盲	平成16年3月	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	18	4	4	-	-	-	-	-	100.0	-
	19	6	1	-	-	1	4	3	16.7	16.7
	20	3	2	-	-	-	1	1	66.7	-
	21	4	2	-	-	1	1	1	50.0	25.0
聾	平成17年3月	7	1	-	1	4	1	1	14.3	57.1
	18	9	1	2	1	2	3	3	11.1	22.2
	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20	2	-	-	-	1	1	-	-	50.0
	21	5	1	-	-	3	1	1	20.0	60.0
特別支援	平成17年3月	193	-	1	4	36	152	-	100	18.7
	18	214	-	-	6	56	152	-	115	26.2
	19	233	-	-	6	52	175	-	105	22.3
	20	230	-	-	6	45	179	-	132	19.6
	21	201	1	2	2	34	161	1	155	0.5